

【表紙シリーズ】長崎大学病院の医療を支える人たち 第4回 診療放射線技師



放射線治療装置(ライナック)を操作する診療放射線技師

目次

- ② 【特集】「食べる」「飲み込む」機能を回復
摂食・嚥下リハビリテーションセンター

- ④ 夜の睡眠を妨げる「夜間頻尿」あなたは大丈夫？

- ⑥ クリスマスイventのご案内/
長崎大学病院の医療を支える人たち
第4回(診療放射線技師)

- ⑦ 医療最前線(顎・口腔再生外科)

- ⑧ 外来診療日一覧ほか

基本理念

長崎大学病院は、最高水準の医療を提供するとともに、人間性ゆたかな優れた医療人を育成し、新しい医療の創造と発展に貢献する。

基本方針

- ◎人間性を重視した患者本位の医療を実践する。
- ◎働きやすく、やりがいの持てる職場づくりを推進する。
- ◎世界水準の医療と研究開発を推進する。
- ◎倫理性と科学性に基づいた医学・歯学教育を実践する。
- ◎離島及び地域医療体制の充実に貢献する。
- ◎医療の国際協力を推進する。

「食べる」「飲み込む」機能を回復

摂食・嚥下^{えんげ}リハビリテーションセンター

食べ物を口の中に取り込んで、噛み砕いて（咀嚼^{そしゃく}）、飲み込んで（嚥下^{えんげ}）、胃まで送り込むことを「摂食・嚥下」といいます。普段聞きなれない言葉ですが、この摂食・嚥下機能が低下すると、食事が十分に摂れず栄養不良になったり、誤って食べ物が気管に入ってしまうと肺炎を引き起こしてしまうことがあります。また食べることは人生の大きな楽しみでもあります。

今回は摂食・嚥下機能の回復のため、活動している本院の摂食・嚥下リハビリテーションセンターをご紹介します。

看護師が主体で活動

摂食・嚥下リハビリテーションセンターが2004年6月に開設され、同時に看護部が中心となった嚥下委員会の活動がスタートしました。現在のメンバーは41人。

嚥下機能回復のためのリハビリ訓練では、自宅ではなかなかできない動きを中心に嚥下専属看護師が付き添い約30分間の訓練。

また病棟では各フロアー2名の嚥下ケア担当の看護師が患者さんの食事や行動を観察し毎月1回摂食・嚥下リハビリテーション委員会で報告。改善できる点など模索しています。また、栄養士、理学療法士など多職種で勉強会を開き、患者さんに食事を楽しく摂ってもらう工夫など、検討しています。



写真左：指で舌を押さえてトレーニングします
写真右：頭部挙上訓練（飲み込む力を強くする）
頭を挙げてつま先を見る。10秒キープ。

家庭でもできるマッサージ 「パタカラ」体操

口唇周囲マッサージのいろいろ 口唇周囲マッサージの一部。
1. 頬を回す 2. 頬部をマッサージ 3. 下唇の下を回す
食事の前にマッサージすると効果的。



発声訓練
「パ、パ、パ」「タ、タ、タ」「カ、カ、カ」「ラ、ラ、ラ」の発声を数回繰り返す。
口の周りの筋肉や舌などをまんべんなく鍛えることができる。



経鼻内視鏡検査の様子。喉の感覚が麻痺していると、きちんと飲み込んでいるつもりでも、気管に入っている場合がある。録画した映像を自分の目で確認し喉の状態を確かめる。

栄養士による嚥下（ゼリー）食実践風景。食事の改善には看護師の意見を取り入れます。「患者さんに寄り添う時間が長い看護師ならではの意見を取り入れたい」と大塚看護師長（チームリーダー）



とろみをつけたり、ゼリー状にすると誤嚥しにくくなります

食事時のチェックポイント

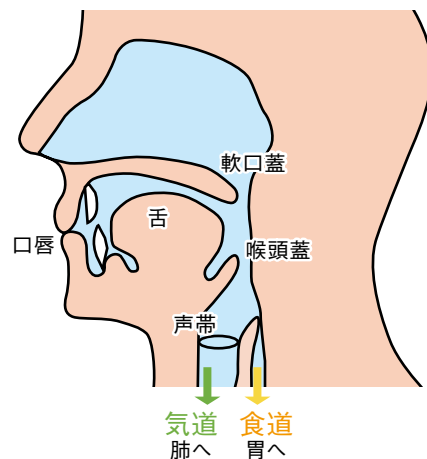
（このような症状があれば嚥下障害の可能性あります）

- ① 食事中や食後にむせや咳が多い。
- ② 呼吸が苦しい。呼吸数が増える。
- ③ 食事で疲労する。時間がかかる（30分以上）。
- ④ 食べ物が飲み込みづらい。
- ⑤ 口から食べ物がこぼれる。
- ⑥ 食べ物が逆流してくる。
- ⑦ 摂取量が異常に少ない。
- ⑧ 痰がからんだようなガラガラ声になる。
- ⑨ 食後、嘔声がある。
- ⑩ 咽頭違和感や食物残留感がある。

嚥下障害の原因は、脳血管障害（脳梗塞など）の麻痺や加齢によるもの、神経障害などさまざまです。主な症状は食事中にむせたり、飲み込んだ後のどに違和感が出たりします。わたしたちは普段何気なく食事をしていますが、ものを見て脳が「食べ物だ」と認識し、準備するところから始まります。

飲み込む際には、気管に入らないよう毎回、喉頭蓋が気管に蓋をします。多くの器官が絶妙なバランスで連携し、食べ物が食道に運ばれます。

高齢者は老化などによって嚥下機能が低下し誤嚥性肺炎を引き起こしやすく、とくに注意が必要です。また、食事自体が苦痛になり、栄養不良になることから、家族など周りの方が注意深く観察することが大切です。



嚥下外来専属看護師 山見由美子

「食べる楽しみをあきらめないで」

嚥下障害といっても軽いものから、気づかない間に自分の唾液を誤嚥して肺炎になってしまう方もおり、重症度はさまざまです。食事はおろか息を吹くのも出来なかった患者さんが飲み込みのトレーニングを続けた結果、「自分の誕生日ケーキのロウソクを吹き消すことができた。」と喜びの声を聞いたとき、現在悩んでいる多くの方に少しでもお力になればと思いました。嚥下障害は食事内容の工夫や、姿勢を正すことで改善する場合があります。とくに周りの方の理解が重要です。ささいなこ



とでも結構ですので、ご自身や身内の方で飲み込みに心配や不安がありましたらお気軽にご相談ください。

歯科医師 小山 善哉 助教 「長崎から福島へ 嚥下ケアの普及」

一昨年の東日本大震災時の医療支援を契機に地元保健福祉事務所や歯科医師会と交流を続けていた本院の歯科部門は、地元保健福祉事務所と協力して、福島県沿岸の相双地域の嚥下ケア事業を進めています。

相双地域では、仮設住宅など避難生活が長引き、避難者とくに高齢者の誤嚥性肺炎は深刻な問題となっています。

早急に地元の医療職や在宅介護者の知識や技術習得に向けた活動を始める必要がありました。昨年度は、医療介護施設の1/3にあたる39施設の代表の方を一同に集め講演会や実技指導をしました。嚥下ケアに触れた機会のない方も学べる「摂食・嚥下ケアハンドブック」を1000部作成し、福島県相双地域のほとんどの医療介護施設と行政機関へ配布。

今年度は、11月に相双の医療介護職4名を長崎に招き、長崎市歯科医師会と協力して、本院の嚥下ケアの取り組みを見学してもらいました。福島県全域に嚥下ケアのノウハウが伝播し浸透していくためにもまず相双地域主導で事業を進めることが大切と感じています。

(*本事業は国立大学協会の震災復興・日本再生支援事業に採択)



Interview

夜の睡眠を妨げる「夜間頻尿」あなたは大丈夫？

これから寒くなる季節。うとうとと眠りだしたのにトイレに何度も起きてなかなか熟睡できない。そんな「夜間頻尿」に悩まされている方は多いのではないのでしょうか。今回は泌尿器科の松尾朋博先生に夜間頻尿について原因や対処法についてお話を伺いました。



泌尿器科・腎移植外科 助教 松尾 朋博

■夜間頻尿とは

夜間頻尿とは、夜間、寝ている間に何度もトイレに行くことで、病名ではなく症状を指す言葉です。通常の人には就寝前にトイレを済ませておけば夜中にトイレに起きることはほとんどありません。ただし、人によって差がありますのではっきりとした定義はありませんが、寝ている間に2回以上トイレに起きると夜間頻尿とされる場合が多いです。

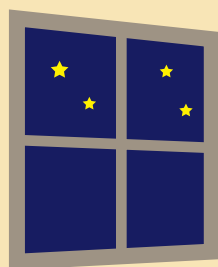
夜間頻尿は、排尿に関わる症状のうち最も多く、加齢とともに頻度が高くなります。しかし、多くの方が悩んでいるのに、あまり問題視されていません。

人は、健全な日常生活を営む上で十分な睡眠をとることは大事なことです。夜間頻尿は、慢性的な睡眠不足を引き起こすばかりではなく、生活上さまざまな影響を

及ぼしてしまいます。睡眠不足のため昼間に疲れが出て仕事がかどらなかつたり、居眠りなどによる交通事故の原因にもなります。また、夜中、暗い中をトイレに行く回数が増えることで転倒によるケガや骨折の危険性も増えることとなります。

■50歳を超える人の半数以上は夜間頻尿

夜間頻尿の原因は、加齢によるもの、前立腺肥大、メタボリックシンドロームなどの病気によるもの、心因性によるものなど、人によって様々ですが、なんと50歳を超える人の半数以上は夜間頻尿だそうです。日本の場合は、特に男性の方が多いというデータがあります。



排尿日誌で自分の排尿状況を把握しよう

夜間頻尿に悩んでいるけど、水分の過剰摂取が原因なのか、それとも何かの病気なのか分からないという方は排尿日誌をつけてみると良いでしょう。排尿日誌をつけることで、水分の摂取量と排尿量からご自分の排尿の状況がわかります。

夜間頻尿の治療は、原因により治療法が異なるため、原因を知ることが重要となります。その原因究明のためにもこの排尿日誌が役立ちます。

排尿日誌 (Bladder diary)

月 日 ()

起床時間: 午前・午後 時 分

就寝時間: 午前・午後 時 分

※本日の排尿回数と量(ml)を記入し、夜尿は緑色で記入してください。

時間	頻度 (回)	尿量 (ml)	夜尿 (回)
01	時 分		
02	時 分		
03	時 分		
04	時 分		
05	時 分		
06	時 分		
07	時 分		
08	時 分		
09	時 分		
10	時 分		
11	時 分		
12	時 分		
13	時 分		
14	時 分		
15	時 分		
16	時 分		
17	時 分		
18	時 分		
19	時 分		
20	時 分		
21	時 分		
22	時 分		
23	時 分		
24	時 分		
25	時 分		
合計			

記入日: 月 日 日の 起床時間: 午前・午後 時 分

※排尿日誌は、日本排尿機能学会ホームページよりダウンロードできます。
http://www.luts.gr.jp/O40_guideline/pdf/bladder_diary.pdf

寝る前に多くの水分を摂っていませんか？

人は水分を摂ってから約4時間でオシッコとして体から出ます。つまり、寝る前に水分を摂れば起きる前にトイレに行きたくなる訳です。もちろん人により差がありますが、夜間頻尿だと思われる方はなるべく寝る前には水分を摂らないように心がけましょう。

夜にコーヒーなどを飲んでいませんか？

コーヒーやビールなど、カフェインやアルコールを含むものは利尿作用がありますので、なるべく控えましょう。

脚に“むくみ”がありませんか？

日中、座り仕事や立ち仕事が続くと脚に“むくみ”が出ます。その原因は、脚が心臓から遠い位置にあることと重力の関係で血液の循環が悪くなり、細胞のすき間に水分が停滞しているからです。それが就寝時、昼間脚に溜まっていた水分がリンパ管や静脈を通過して上半身に戻って、夜中にその余分な水分がオシッコとなって出ることになります。

つまり、早く“むくみ”を解消すれば余分な水分も就寝前にトイレで済ませることができるので、夜中に起きなくて良くなります。

“むくみ”解消には次のような方法がありますので、お試しください。

- 適度な運動(屈伸運動など)をしましょう。健康サンダルや青竹踏みも有効です。
- 入浴することで血行が良くなるので有効です。
- 横になり、枕などで脚の位置を心臓より少し上に出します。重力で水分が脚から体に戻るので“むくみ”には有効です。

■頻尿には重大な病気が隠れていることもあります

頻尿には泌尿器科系以外の病気すなわち、循環器系などの病気や糖尿病などのサインが隠れていることもあります。トイレで血尿が出たり、痛みがあったりすることはもちろん、いつもより違和感がある場合は、泌尿器科を受診されることをお勧めします。



クリスマス イベントの ご案内

今年もみなさんと一緒に素敵なクリスマスをお過ごすためのイベントをご用意しました。

たくさんの光に包まれるクリスマスイルミネーションの点灯式ではサンタクロースとトナカイが登場し、カウントダウンで盛り上げます。ぜひお誘い合わせの上でご来場ください。

場所: 病院1階コリドール

クリスマスイルミネーション点灯式

日時: 12月2日(月) 17時10分から

サンタクロースから子どもたちにプレゼントが配られます。お楽しみに!



活水中学高等学校寄宿生によるコーラス

日時: 12月13日(金) 17時10分から

曲: 讃美歌、愛の挨拶、ピアノ連弾など

医学部室内合奏団による弦楽四重奏

日時: 12月13日(金) 18時30分から

弦楽四重奏の演奏など

曲: 赤鼻のトナカイ、ありがとう、情熱大陸、風笛、私のお気に入り 他

今後のイベント情報は病院ホームページに掲載していきます。 <http://www.mh.nagasaki-u.ac.jp/>

長崎大学病院の 医療を支える人々たち

〈第4回〉 診療放射線技師 川内野 友彦さん

現代医療において、放射線を用いた検査・治療は大切な役割を担っています。この放射線を安全に管理しながら検査・治療を行うのが、私たち診療放射線技師の仕事です。診療放射線技師が行う“検査”には、いわゆるレントゲンと呼ばれるX線撮影、X線を当てて体の内部を画像化するCT、磁気を使って体内を画像化するMRI、放射性物質を体内に投与しそこから出てくる放射線を画像化するRIやPETなどがありますが、どの検査も、外見からはわからない体内の病気を見えるようにして、病気の診断に役立っています。

今私が携わっているのががんなどの病気を治すための“治療”の仕事です。現在本院にある2台の放射線治療装置(ライナック)で毎日60人程度の患者さんを治療しています。以前は外

科手術でしか治療できなかったがんが種類によっては放射線治療により根治できるようになりました。また、1回の治療時間も数分と短く、体への負担も軽いため今後がん治療の選択肢のひとつとしてさらに広がっていく治療法だと思います。放射線治療では、照射位置がずれると治療効果を発揮しませんから、医師から指示があった部位に決まった量の放射線を正確に照射するため、装置の精度管理には特に気をつけています。はじめて放射線治療を受ける方は緊張されているので少しでも気持ちがほぐれるよう声かけにつとめています。放射線に関して不安なことはなんでも相談してください。これから多くの患者さんが体に優しい治療を受けられるよう励んでいきたいと思っています。



放射線治療品質管理士の資格をとるなど日々放射線治療の技術習得に努めている川内野さん



たくさんのモニタが設置されている操作室では遠隔操作で放射線治療を行うと同時に患者さんの様子も伺うことができる

医療最前線

顎・口腔再生外科



助教 梯 裕恵



教授 朝比奈 泉

ビスフォスフォネート関連 顎骨壊死 (BRONJ) 治療最前線

BRONJとは

ビスフォスフォネート(BP)製剤は骨粗鬆症治療の第一選択薬であり、その他にも前立腺がんや乳がんなど悪性腫瘍の骨転移や、骨量が減少する疾患に対して使用されています。近年、BP製剤を投与されている方が抜歯などの侵襲的歯科治療を受けた後などに、歯ぐきから骨が露出し、膿や痛みが出る、あるいは唇がしびれるなどの症状が発生し、BP製剤との関連性が示唆されており、ビスフォスフォネート関連顎骨壊死(Bisphosphonate-related osteonecrosis of the jaws ; BRONJ)と呼んでいます。

発症契機は抜歯が最も多く、それ以外では歯周病や義歯の不適合でも起こります。また、リウマチや自己免疫疾患でステロイド製剤を服用している方、糖尿病の方、喫煙者はリスクが高いとされています。

本疾患の最大の問題は非常に難治性であるという点で、痛みやしびれのため生活の質は著しく低下し、時には顎の骨を切除せざるをえないこともあります。しかし、診断、治療および予防に関して多くの報告や提言がなされているものの、世界的に明確な基準が確立されていないのが現状です。

BRONJの予防と治療

BP製剤投与予定の方、特に悪性腫瘍の場合は、投与前に歯科治療を済ませ、口腔衛生状態の改善後にBP製剤の投与を開始することが望めます。不幸にして顎骨壊死を発症してしまった場合は症状の程度に応じた治療をしますが、局所洗浄や抗菌薬による保存的治療に加え、最近では積極的に壊死した骨(腐骨)を外科的に取り除くことによって、症状の進行をおさえたり治癒が早まったりすることがわかってきました。

骨粗鬆症に併発したBRONJに対する テリパラチド治療

現在のところ、BRONJに対する特効薬はありません。しかし近年、骨粗鬆症治療薬であるテリパラチド(遺伝子組換えヒト副甲状腺ホルモン1-34 PTH)がBRONJ治療に奏功した症例が報告され、BRONJの新たな治療薬としての可能性が示唆されています。現在PTHの適応は骨粗鬆症のみですが、平成24年9月より当院内分泌・代謝内科との協力により臨床研究を進めており良好な結果が得られています。



PTH治療中の81歳女性。
上図)腐骨除去前。健康な骨から分離してきている腐骨が歯ぐきから露出しています。
下図)腐骨除去4か月後。粘膜もきれいにふさがり、新しい骨ができています。

治療についてのお問い合わせは顎・口腔再生外科外来(TEL : 095-819-7745)までご連絡ください。

受付時間 初診受付8:30~11:00/各科窓口8:30~/診察9:00~
 問合せ先 受付 (8:30~17:00) TEL.095-819-7233
 時間外受付 (上記以外) TEL.095-819-7210
 休診日 土曜・日曜、祝・休日、年末年始(12月29日~1月3日)
 予約変更について 医科系診療科へのお問い合わせは、14:00~16:00(月~金)のみとなっておりますので、ご注意ください。

※地域医療機関からの初診患者さんの紹介をファックスでも受け付けています。
 詳しくは、本院ホームページ<http://www.mh.nagasaki-u.ac.jp/medical/>、
 または地域医療連携センター(TEL.095-819-7930)までお問い合わせください。
 ※女性専門外来を開設しております。平日14時~17時に女性医師が診察いたします。
 専用電話(TEL.095-819-7785)にてご相談を受け、予約をうけたまわります。

外来診療日一覧表

○:初再診 再:再診のみ 初:初診のみ 再予:再診予約のみ 紹:紹介状有初診のみ
 予:診療科へ直接電話予約 (矯正歯・小児歯:午後の初診についてはご連絡下さい)
 ※紹:紹介状無初診診療科へ要問合せ

階別	診療科・部門	月	火	水	木	金	お問い合わせ先	備考
7	耳鼻咽喉科	○再予	○再予	○	○	○	819-7463	
		再診の場合は要予約 ※火・木の初診は要問合せ						
6	冠補綴治療室	○	○	○	○	○	819-7744	
	義歯補綴治療室	○	○	○	○	○	819-7744	
	口腔・顔面インプラントセンター	再予	再予	再予	再予	○	819-7744	
	臨床実習室	○	○	○	○	○	819-7729	
	臨床研修室	○	○	○	○	○	819-7753	
	審美歯科外来	○	○	○	○	○	819-7744	
	歯科材料アレルギー外来	予	予	予	予	予	819-7744	
	予防歯科	○	○	○	○	○	819-7740	
	息フレッシュ外来		予			予	819-7740	
	歯科放射線室(歯科US)	○	○	○	○	○	819-7746	注1
	虫歯治療室	○	○	○	○	○	819-7743	
	歯周病治療室	○	○	○	○	○	819-7743	
	口腔顎顔面外科	○	予	○	予		819-7745	注2
	顎口腔再生外科	予	○	予	○		819-7745	注3
	口腔乾燥症外来		予	予		予	819-7771	注4
	オーラルペイン・リエンジニアリング外来	○	予	予	○	予	819-7784	
	口腔腫瘍外来		○				819-7745	注5
顎変形症外来	○					819-7745	注5	
顎関節症外来	○	○	○	○	○	819-7745		
予診室	初	初	初	初	初	819-7728		
5	神経内科	紹再	紹再	紹再	紹再	紹再	819-7465	
	脳卒中外来	○		○		○	819-7465	
	脳神経外科		○(※紹)		○(※紹)		819-7465	
	皮膚科・アレルギー科	○	○	再予	○	○	819-7465	
		再診の場合は要予約						
	眼科	紹再	再	紹再	再	紹再	819-7466	
	精神科神経科	予	予	予	予	予	819-7294	
	化学療法室	予	予	予	予	予	819-7787	

階別	診療科・部門	月	火	水	木	金	お問い合わせ先	備考	
4	小児科	○	○	○	○	○	819-7460		
	小児外科	○		○		○	819-7460		
	産科婦人科	○	○	○	○	○	819-7460		
	遺伝カウンセリング室	予	予	予	予		819-7548		
	口腔ケア・摂食・嚥下リハビリテーションセンター		予	予	予	予	819-7748	注6	
	矯正歯科	○	○	○	○	○	819-7748	注7	
	小児歯科	○	○	○	○	○	819-7748	注8	
3	特殊歯科総合治療部	○	○	○	○	○	819-7748	注9	
	麻酔・生体管理室	○	○	○	○	○	819-7748		
	消化器内科	○	○	○	○	○	819-7464		
	消化器外科	○	○	○	○	○	819-7464		
	国際ヒバクシャ医療センター	○	○		○	○	819-7464		
	内分泌・代謝内科	○	○	○	○		819-7464		
	乳腺・内分泌外科	○	○	○	○	○	819-7464		
	血液内科	○		○		○	819-7464		
	生活習慣病予防診療部			○			819-7464		
	リウマチ・膠原病内科	紹再		紹再		紹再	819-7464		
	放射線科	○	紹	○		○	819-7464		
	感染症内科		○		○		819-7472		
	呼吸器内科	○(※紹)		○(※紹)	再予	○(※紹)	819-7472		
	呼吸器外科	○		○		○	819-7472		
	2	麻酔科	予	予	予	予	予	819-7468	
		泌尿器科	再	○		○	再	819-7468	
		腎臓内科	○(※紹)		○(※紹)			819-7468	
循環器内科		○(※紹)	○(※紹)	○(※紹)	○(※紹)	○(※紹)	819-7468		
心臓血管外科		○(※紹)	○(※紹)	○(※紹)	○(※紹)	○(※紹)	819-7468		
整形外科		紹再	予	紹再	予	紹再	819-7467		
形成外科		紹再	○		○		819-7467		
1	総合診療科(内科)	○	○	○	○	○	819-7544		

注1:CT、US、MR検査は要予約 注2:金は奇数日のみ 注3:金は偶数日のみ 注4:新患は水の午前、金の午後、新患も要予約 注5:午後のみ
 注6:院内往診新患受付は火、金の午前。外来診療は火、水、金の午前中。新患の場合も要予約 注7:外来受付時間 8:30~18:00、新患は電話予約優先
 注8:外来受付時間 8:30~17:00、新患受付 8:30~15:00で、出来れば来院時に連絡 注9:予約がない場合は、電話連絡が必要

西病棟(主な診療科)	病棟案内	東病棟(主な診療科)
血液内科、総合診療科	13F	腎臓内科、泌尿器科
呼吸器内科、呼吸器外科	12F	リウマチ・膠原病内科、 内分泌・代謝内科、乳腺・内分泌外科
形成外科、歯科	11F	耳鼻咽喉科、麻酔科
循環器内科	10F	心臓血管外科、放射線科
眼科、脳神経外科、神経内科	9F	SCU、脳神経外科、神経内科
消化器内科、消化器外科	8F	消化器外科
消化器内科、婦人科、皮膚科・アレルギー科	7F	消化器内科、皮膚科・アレルギー科
産科、分娩部	6F	NICU・GCU、小児科、小児外科
精神科神経科	5F	整形外科
ICU	3F	

国際医療センター病棟

2F	救命救急センター
1F	感染症内科、呼吸器内科、国際ヒバクシャ医療センター

交通案内

JR長崎駅 長崎バス8番(医学部経由下大橋行)→大病院前下車 徒歩1分
 市内電車 赤迫方面行(1,3番系統)→大病院前下車 徒歩8分
 タクシー 病院まで約10分
 JR浦上駅 病院まで約5分 徒歩 病院まで約10分
 長崎大波止ターミナル(フェリー乗り場) 市内電車 赤迫方面行(1番系統)→大病院前下車 徒歩8分
 タクシー 病院まで約12分

『すこやかさん』 川口町(北郵便局)→浜口町(いろは寿司駐車場前)→病院玄関を往復運行
 運行のご案内
 無料 午前 8:00から12:00まで 午後 12:00から14:00まで
 所要時間 約10分 10分間隔 17分間隔
 ●詳しい路線図や時刻表は病院ロビーに備え付けのチラシをご覧ください。

『元気くん』
 運行のご案内

●大学の玄関前までバスが行きます。
 ●電車の乗り換えが非常に便利になりました。
 ●大人150円(子供80円)均一料金です。
 ●土日祝日は運休しています。
 ●詳しい路線図や時刻表は、病院ロビーに備え付けのチラシ、または本院ホームページ掲載の交通アクセスをご覧ください。

読者の皆様のご意見・ご要望をもとに、より充実した広報誌を目指します。

ご意見・ご要望は、FAX:095-819-7215 又は E-mail: mhweb@ml.nagasaki-u.ac.jp までお寄せください。